

「Bsafe / Enterprise Security」は、
i5/OSでの操作すべてを記録し、GUIベースで
管理をおこなえる唯一のセキュリティツールです。

Bsafe Bsafe/Enterprise Security

(ビーセーフ・エンタープライズセキュリティ)

Bsafelはセキュリティの要となる「アクセス監視」「アクセス制御」の機能を有し、かつ操作すべてを記録することができる統合セキュリティツールです。個人情報保護法対策に、J-SOX法対応のシステム管理に、Bsafelは即戦力として役立ちます。

Bsafeは世界的に有名な
iSeriesの情報サイト
Search400.comでプロダ
クト・オブ・ザ・イヤー(2003
年)を受賞しています。



セキュリティ

高水準の情報セキュリティ
対策製品。



System i

安定性抜群のSystem i
で稼働。



ユーザーフレンドリー

分かりやすく使いやすい
GUI表示。



J-SOX法

個人情報保護法・日本版
SOX法対応製品。

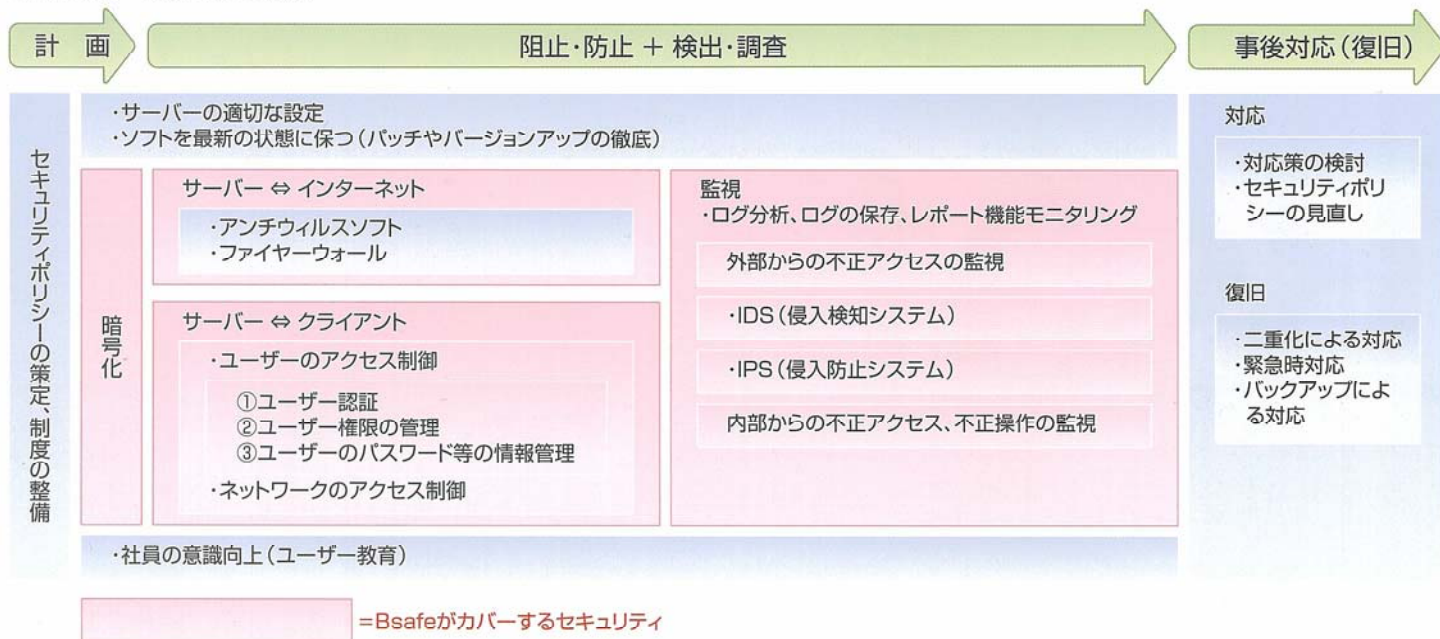
Bsafeを核にしたトータルなセキュリティ対策は、弊社におまかせください。



製品概要

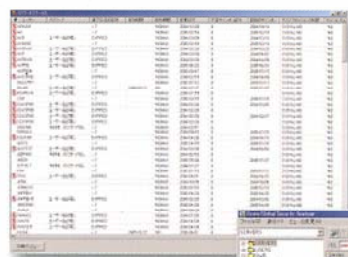
Bsafeはセキュリティの要となる「アクセス監視」「アクセス制御」「操作の記録」などの機能をまとめた統合セキュリティツールです。System iの持っている外部不正侵入アクセス防止とともに、内部不正流出を防止することによりJ-SOX法や個人情報保護法対策として有効です。また、GUIベースのセキュリティ管理により、複雑なセキュリティ操作を簡単に迅速に行うことを可能とするため、System iのエキスパートを必要とせずに低コストで強固なセキュリティ対策を施せます。

セキュリティ対策の全体像

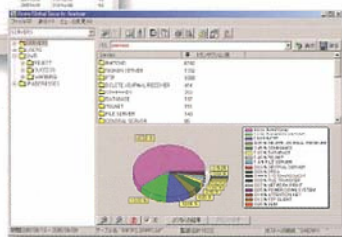


製品特長

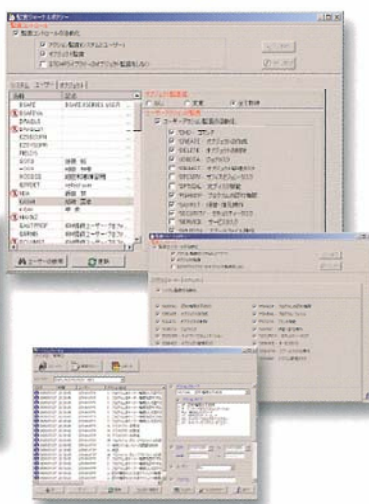
▶ユーザー管理、パスワード管理に必要な情報を一覧できます。



▶詳細なログ解析。FTPファイル転送、ODBCアクセス、ファイル転送に不正がないか確認できます。また、特定のユーザーの操作ログ、違反の操作内容とユーザー確認(一覧)、IPアドレスごとの操作詳細もチェックできます。



▶監視設定や閲覧もGUIで簡単にできます。セキュリティコマンドは必要ありません。



〈主な特長〉

- ・GUIベースのセキュリティ管理およびユーザー管理が可能
- ・ネットワークアクセス制限・ログ取得(FTP、ODBC、ファイルダウンロード等)
- ・機密保護監査ジャーナル(QAUDJRN)作成、設定変更、レポート出力
- ・機密保護監査ジャーナルレシーバーの物理ファイル変換、管理機能
- ・System i5標準オブジェクトセキュリティコマンド管理
- ・ユーザープロファイル/グループプロファイル管理
- ・フィールド値の変更前後のログ、参照ログを取得
- ・ネットワークトラフィック分析とCSVレポート作成機能
- ・System i5管理(ライブラリー権限、権限リスト、ユーザーパスワード)CSVレポート
- ・インターネット/イントラネットセキュアゲートウェイ(ファイアーウォール)機能
- ・GUI管理コンソールはSSLにも対応

推奨稼働環境

〈ハードウェア〉モデル:IBM System i5、IBM e-server i5、IBM e-server iSeries
 〈バック〉ディスク:200MB以上
 〈ソフトウェア〉i5/OS、OS/400 V4R3以上 (要HTTPサーバーの起動)

価格

1ライセンス 約200万円～
 (System iのモデルにより異なりますので、担当営業にお問い合わせください)

<http://www.i-guazu.co.jp/>

●本カタログ記載の会社名および製品名は各社の商標および登録商標です。
 ●このカタログに使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。